



 <p>そうふうPartⅢ</p> <h1>爽風</h1> <p>発行者:校長 下地美和子</p>	<p><b>学校教育目標</b> 創造性にあふれ 心豊かでたくましく 生きる児童の育成</p> <p><b>目指す児童像</b> ・自ら学び考える子・思いやりのある子・健康でねばり強い子 ・当たり前のことを一生懸命にやる子(凡事徹底)</p>
<p>★しんけんにもちあじいかしてじぶんから 明るい心 未来へつながる 下地小</p>	

## 学校の回りをきれいにしよう！

### ～クリーンアップ活動

12月19日（金）は、全校児童で学校周辺をクリーンアップしました。各学年に分かれて、道周辺に落ちているゴミを集めます。思っていたよりゴミがあり、特に草むらの中に落ちていました。

前日に、「みわこ校長タイム」で、コロナ禍前に下地小のサッカー部が前浜の海のゴミ拾いを行ったという記事を紹介しました。宮古島では、ポイ捨てや不法投棄が問題になっていますが、これまで、先輩達がしてきたことを知り、短い時間ではありましたが、自分たちに出来ることを実施しました。ゴミを拾った分、きれいになった下地小周辺、嬉しいです。



## 「人権」って？「思いやり」って？

### ～高学年「人権教室」

12月12日（金）に4年生以上の教室で、人権擁護員の皆さんによる人権教室が行われました。分かりやすく、子ども達に「人権」って何？「思いやり」って何？と問いかけ、子ども達に丁寧に教えてくださいました。相手や自分を大切にする心がとても大切なことを学びました。人権擁護員の皆様方、ありがとうございました。



## 「人権の花」～大切に育てよう！

12月22日（月）宮古島市主催の「2025年度人権の花運動」の植付式が下地小体育館にて行われました。はじめに、下地出身の砂川朗副市長が市長あいさつの代読を行い「みんなで協力しあう習慣、相手を思いやる心を持つこと。人権の花運動を通して思いやるのある正しい心を持つ児童に成長して行くことを願っています。」と話されました。また、那覇地方法務局宮古島支局の国吉俊和支局長は、「みんなで協力して真心を込めてお世話し、やさしい思いやりの心を持って、花を育ててほしい。」と呼びかけました。ベゴニア、インパチェンス、ペチュニア、マリーゴールド、サルビアの苗と看板が贈呈され、みんなで大切に育て、2月には、開花式を行う予定です。



法務局の皆様方、人権擁護員の皆様方、関係者の皆様方、「人権の花」大切に育てていたいと思います。ありがとうございます。

